

# 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

## 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	秋川キララホール
	所在地	東京都あきる野市一丁目16番地1
	所管課	生涯学習スポーツ課
指定管理者	名称	秋川キララホール運営共同事業体
	所在地	東京都あきる野市一丁目16番地1
	業務内容	ア 文化ホール及びこれに附属する設備の使用に関する事。 イ 市民の文化活動を推進するための事業に関する事。 ウ 文化ホール及び附属設備等の維持管理に関する事。 エ あきる野市教育委員会が必要と認める事業に関する事。 オ その他指定管理を行う上で必要な業務に関する事。
ホームページURL		<a href="http://akigawa-kirarahall.jp/">http://akigawa-kirarahall.jp/</a>
指定期間		平成25年4月1日から平成30年3月31日まで

## 2 施設の利用状況等について

項目	平成25年度	平成26年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
開館等日数(日)	301	306			
利用者(来客者)数(人)	63,258	71,513			
前年度比(人)		8,255			
前年度比(%)		113.0			
利用料金(売上)合計(千円)	20,964	19,165			
前年度比(千円)		△1,799			
前年度比(%)		91.4			

## 3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目		平成25年度	平成26年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
収 入	指定管理料	68,348	68,571			
	使用料収入(売上)	20,964	19,165			
	主催事業収入	9,276	7,515			
	自主事業等収入	8,069	9,904			
	共催事業収入	341	-			
	その他の収入	1,592	2,344			
	計	108,590	107,500			
支 出	人件費	37,753	33,688			
	施設維持管理費	29,685	28,675			
	運営管理費	30,299	30,050			
	自主事業関係費	13,711	14,514			
	その他の支出	-				
	計	111,449	106,927			
収支(収入-支出)		△2,859	573			

利用料金及び使用料収入については平成26年度内のホール使用について計上している。

#### 4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
ホール利用者に対して満足度調査を実施したほか、主催・自主事業実施時の来館者に対して公演についてのアンケートを実施しました。来館者アンケートは、チケット購入時のスタッフの対応を問う質問項目も追加して内容を充実させました。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
酔酌客が騒がしいとの苦情に対しては、入場時にきめ細かく該当者に声がけする等の対策をスタッフ間で徹底して共有しました。また、厳冬期にホール客席内が寒いとの苦情に対しては、タイマーを活用し、適切な室温調整に努めました。なお、年間を通じて深刻な苦情はありませんでした。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
ワンコイン(500円)で本格的なチェロを気軽に楽しめるランチタイムコンサートを開催し、クラシック音楽の敷居を低くすることに努めました。また、賑わいのあるホールづくりと利用促進を企図して初年度に続き市内音楽家が出演するエントランスコンサートを6回実施しました。

#### 5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
7月28日から9月3日に実施した空調機器改修の効果により、主にガス使用料を中心に光熱水費の削減を実現できました。冷暖房や照明のきめ細かいオンオフや節水にも引き続き取り組みました。またコピー用紙の裏紙使用を徹底する等、コスト削減に不断に努めました。さらにホールスタッフの勤務時間を業務の繁閑に応じてきめ細かく調整し、人件費の抑制を図りました。

#### 6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
利用者数は、空調機器改修工事期間を除き順調に開館できたため、計画を上回りました。事業面では、コープサービス等の新規販路の開拓、さらにメールマガジンの配信も開始し、広報宣伝活動の強化に努めましたが、主催・自主事業収入とも計画を下回る結果となりました。蓄積したノウハウを踏まえて、幅広い集客を進め、収支状況の改善に努めてまいります。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
ランチタイムコンサート1件、無料のエントランスコンサート6件を実施し、昨年にも増して市民が気軽に音楽鑑賞できる機会を提供しており、市民サービス向上への取り組みは評価できます。今後も市民サービスの充実に努めて下さい。	
経費削減の取組	
光熱水費や消耗品等のランニングコストを抑える取組や、職員のフレキシブルなシフト勤務による人件費の抑制により経費全体の削減が実現できています。今後も継続して取り組んで下さい。ただし、職員の勤務シフト作成に当っては、窓口対応等に支障のない体制を組むよう、気を付けてください。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
事業収入等の確保に向けて、市民のニーズに基づく話題性のある魅力的なコンサートの実施や、チケット販売における広報宣伝活動の強化および継続的な情報発信、また、来館者サービスの強化によるリピーターの獲得など、引き続き抜本的な対策を講じる必要があります。	
総合評価	<b>A</b>

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。